

<b>特別活動</b> <b>「福祉実践教室 手話学習」</b>	<b>横浜市立市場中学校</b>
<p><b>単元目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人間一人ひとりが、かけがえのない存在であることを理解し、学級の活動に生かす。</li> <li>○様々な障害について理解を深め、お互いを尊重できる思いやりの心を育てる。</li> </ul> <p><b>(1) 実施時期</b> 10月下旬</p> <p><b>(2) 対象 (学年等・人数)</b> 2学年 209名</p> <p><b>(3) 指導者 (教諭・外部講師等)</b>          本校教諭：2年所属 11名          外部講師：鶴見区ボランティア ワルツ 18名          地域ケアプラザ職員数名</p> <p><b>(4) 実施内容</b></p> <p>福祉実践①          講演会：「聴覚障がいについて」(学年全体)          ・聴覚障害の方の実生活について、4名の方から話を聞く。(手話通訳あり)</p> <p>福祉実践②          手話体験：各学級で手話実践          ・各学級に講師1名(聴覚障がいの方)、ボランティア2名(ワルツの方)          ・簡単な会話(あいさつ、自分の名前等)の実践</p> <p><b>(5) 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話に興味を持ち、学習後も自分の名前を手話で伝えられるようになった。</li> <li>・障害のある方に対して、街なかでの声かけやあいさつができるようになった。</li> </ul>	